

総合計画及び財政向上指針の変更について

令和7年2月21日、学校法人中京学院安達幸成理事長と高木貴行多治見市長とで大学誘致に関する基本合意書を交わした。

今後、具体的な協議に進むこととしているが、この事案を進める上で、総合計画基本計画及び財政向上指針を変更する。

1 事業概要

- (1) 中京学院大学中津川キャンパス（経営学部）及び瑞浪キャンパス（看護学部・短期学部保育科）の二つのキャンパスを多治見市内に移転させ、新たなキャンパスとして開学。令和9年4月に一部機能移転・開学し、令和12年3月に全学移転及び施設整備を完了させるもの。
- (2) 笠原中学校が令和8年3月末で閉校となることから、同年4月に市から大学へ校舎を原状で譲渡し、大学が改修、また一部新築し、新たなキャンパスとして整備する計画。
- (3) 施策主旨
まちのにぎわいや地域経済の活性化、次代を担う人財の育成・定着を図るため、大学を誘致する。これにより若者・交流人口の増加を見込む。

2 第8次多治見市総合計画基本計画の変更（追加）

政策の柱2「にぎわいを生み出すまちづくり」に施策「大学誘致」を新設する。

【新】

政策の柱2
にぎわいを生み出すまちづくり
└ 施策1 市内産業の支援
施策2 地場産業の支援
施策3 企業誘致
施策4 農業振興
施策5 中心市街地活性化
施策6 観光振興
<u>施策7 大学誘致</u>
<u>まちのにぎわいや地域経済の活性化、次代を担う人財の育成・定着を図るため、大学を誘致します。</u>
└ 基本計画事業1
<u>笠原中学校跡地に大学を誘致します</u>

【現行】

政策の柱2
にぎわいを生み出すまちづくり
└ 施策1 市内産業の支援
施策2 地場産業の支援
施策3 企業誘致
施策4 農業振興
施策5 中心市街地活性化
施策6 観光振興
(新設)

3 市から大学への支援及び財政向上指針の見直し

大学との協議において、支援内容を概ね(1)～(3)のとおり協議中。

- (1) 校舎建物 無償譲渡（令和7年度中、市議会議決事項）
- (2) 学校敷地 無償貸与（令和7年度中、市議会議決事項）※無償譲渡まで
無償譲渡（令和8年度中、市議会議決事項）
- (3) 財政支援 整備費の一部を補助する（令和7年6月補正予算債務負担行為を設定）。

ア 補助額：協議中

イ 財源：地域振興基金を取り崩して充てる（令和5年度決算基金残高14.8億円）。

- (4) 財政向上指針の変更

新	現行
オ 地域振興基金 地域振興基金の年間処分数は、上限1億円とします。 <u>ただし、必要に応じて1億円を超えて取り崩すことができるものとします。</u>	オ 地域振興基金 地域振興基金の年間処分数は、上限1億円とします。

※ 指針は、市長の任期ごとに定めることになっており、現行指針は令和5年12月議会で報告している。

4 スケジュール

令和7年5月上旬	財政向上指針変更告示
令和7年6月	市議会定例会（総合計画変更、補正予算債務負担行為、 財政向上指針変更報告）
令和7年7月以降	基本協定書締結